

# あじさいだより

第27号 平成29年5月15日発行  
(公社)下松市シルバー人材センター  
家事援助班



## 家事援助班 総会を開催

家事援助班の、更なる充実と、行事等への参加意識の向上を目的として  
4月26日に「家事援助班 総会」を開催いたしました。(参加者34名)

- (1) 平成28年度事業報告・平成29年度事業計画について
- (2) 家事援助事業について
- (3) シルバー人材センターについて(知恵の輪・人の輪・社会の輪)

総会終了後、パウダーアートマグネット(チューリップとパンジー)を作製し、  
とてもかわいいマグネットが完成しました。昼食・コーヒータイム(スイーツ班  
お手製のクッキー)も皆さんの交流の場となり、話に花が咲いていました。



## シルバーパワーで頑張りましょう!!



「心身の健康第一」をモットーに、今まで培って来られた経験をフルに活用して、「元気で働く喜びを感じたい」というシルバーパワーと『自主・自立・共働・共助』の精神で、地域の皆さんの要望に応えられるような家事援助班を目指して、共に頑張りましょう。

**本年度も色々な面で、ご支援・ご協力、よろしくお願いたします。**

平成28年度の福祉・家事援助サービスの実績をご紹介します。

区分/事項	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)
高齢者・病弱者等福祉サービス	47	25	2,578	5,380,488
家事援助サービス	343	71	2,100	4,907,524
育児支援サービス	9	6	18	52,272
合計	399	102	4,696	10,340,284



## 行事のご案内

平成29年度 第2回 明るく・楽しく・元気に交流会 !!

日時	平成29年6月28日(水) 10時~14時
内容	『歌う会』 音楽を通して楽しく交流し、心も身体もリフレッシュしましょう!! 指導者 田村 建治 さん (オカリナ・ギター奏者) 小林 二三夫 さん (ボーカル・ギター奏者)
場所	下松市勤労者総合福祉センター 研修室
会費	500円(昼食代)
申込先	全会員対象なので、参加ご希望の方は電話にてお申し込み下さい。 (公社)下松市シルバー人材センター TEL 44-2600 ※先着 35名





# 会員の声

〈敬称略〉

竹本 貞子 家事援助班

「米寿の祝の会を終えて」… 家族のみんなに囲まれて今、思うこと  
88歳の人生を顧みると、30年を3回繰り返したように思います。

第1回の30年▶ 誕生から学徒動員を含め終戦後10年までの青春時代

第2回の30年▶ 結婚 ♥ 出産 ♪ 養育 の時代

第3回の30年▶ 下松市シルバー人材センターの会員として…

シルバー人材センターで特に思い出に残ることは⇒70歳の頃、理事会の研修で島根県の出雲市シルバー人材センターの活動を見学させていただきました。独自事業として洋菓子のマドレーヌを製造して販売されていることを知り、早速、下松市内の周陽商事で作り方を習い、社協や保健センターのガスオープンを借りて作業していました。そんな折、下松市の計画で当センターにワークプラザが建設され、ガスオープンその他一式が揃ったため、今ではスイーツ班の皆さんが大いに利用・活躍されています。

次の思い出は、コーディネーターとして勤務していた時の事、旗岡団地の法面の草刈り作業が人員不足で、急きょ応援することになり、刈り取った草をがんぜきで集める作業をしました。そのせいで、2・3日疲れが取れなかったのを覚えています。

**歳を取ってからの30年は、色々な仕事やたくさんの人々との出会いがあり、これから生きていくための宝だと思っています。** ここ4・5年は皆さまに助けられて、生き甲斐のある日々を過ごすことができています。



高杉 美恵 家事援助班

「おはようございます」で始まる毎週水曜日、小物作りが好きな人の集まり「布俱樂部」があります。私がシルバーに入会した日の事務局の方の一言「布俱樂部やっておられますよ。見学しませんか?」。軽い気持ちで覗いてみると、以前仕事で一緒だった方に偶然出会い、又、メンバーの方も歓迎してくださいました。その日に入部し、今ではすっかり布俱樂部の一員、定年後の居場所として頑張っています。

時には、野菜作りや山菜の保存方法を教わったり…。その中でも、先輩に作り方を教わった「かしわ餅」は、私にとって次の世代に伝授したい逸品です。

その先輩にあやかって、

**「健康第一」を目標に、笑顔の絶えない日々を過ごせたら幸いです。**



出尾 和子 家事援助班

シルバー人材センターに入会して、今年で四年になります。あっ!!という間の四年間です。私は、布俱樂部に所属していて、毎週水曜日に活動しています。団塊の世代の私達も、「高齢者」と言われる様になりました。まだ、ピンときませんが…。

これからの私の理想は、シルバー人材センターで就業されている会員の方々のように、元気な間はできる限り体を動かして、ハツラツと過ごす事です。

布俱樂部は、廣政先生を中心に、受注した製品を仕上げていくのですが、メンバーのチームワークは素晴らしいものです。また、小物づくり教室のための細やかな下準備には、いつも感心させられます。皆さん、料理もお菓子作りも上手で色々と教えてもらっています。

**ボランティアをしたり、運動をしたり、元気で楽しく歳を重ねていきたいと思っています。**